

## No.3 別紙

### 1 活動名 第36回地方×国政策研究集会

#### 2 研修の目的

##### (1) 本市における課題

気候危機とコロナ危機といった2つの危機に直面している。本市でも2050年までにゼロカーボンシティを目指す中、具体的な施策の実行が待たれている。

##### (2) 研修の必要性

第六次エネルギー計画のもと、地方がどうゼロカーボンを実現するのか、および、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の現状と今後について、国の担当者の話を聞くのは重要。

##### (3) 研修項目 研修内容に同じ

### 3 研修内容

#### (1) 日時 令和3年5月11日（火）

#### (2) 会場 オンライン（ZOOM）

#### (3) 出席者 1名 神津ゆかり

#### (4) 内容

テーマ 1 気候危機を考える

13:10～13:40 第六次エネルギー計画（経済産業省・環境省職員）

13:40～14:50 「どう具体的にゼロカーボンを実現するか～長野県ゼロカーボン戦略

（案）～」講師：田中信一郎（元長野県職員、「信州はエネルギーシフトする」著者）

テーマ 2 コロナ危機を考える ワクチン接種の現状

#### (5) 成果・所感等

長野県阿部知事のもと、脱カーボン施策を取りまとめた元長野県職員の田中信一郎先生は、ゼロカーボンを実現するための長野県の戦略と屋根貸しソーラー発電、建築物の断熱による消費エネルギーの省エネ化住宅など、最先端のお話を聴くことができた。

ワクチンについては、年齢別の接種券配送、接種スケジュールなど、国のワクチン施策に対し、地方行政として柔軟に対応できるような準備が必要であると知った。

### 4 政務活動費

#### (1) 用途項目 研究研修費

#### (2) 参加費 2000円